

特別講演会

アルツハイマー病の予防・治療薬開発に向けた分子細胞病態解明

Understanding the molecular/cellular pathology and emerging strategies for Alzheimer disease

講師：富田 泰輔 先生

東京大学大学院 薬学系研究科

機能病態学教室 教授

日時：令和元年 9月 26日（木）16時～17時

場所：岡山大学 創立50周年記念館 大会議室

私達は主に生化学と分子生物学を用いて、培養細胞と動物モデルの両面から分子・細胞病態研究を進め、新しい技術と新しい創薬標的を同定し、治療薬開発へつながる成果を世界に発信すると同時に、基礎生物学研究に新たな展開を与えることを目標としています